Cisco RES: 仮想、ホスト、およびハードウェア ESA のアカウント プロビジョニングの設定例

目次

はじめに

前提条件

要件

<u>使用するコンポーネント</u>

設定

仮想 な、ホストされた ESA のための Cisco RES アカウントプロビジョニング

ハードウェア ESA のための Cisco RES アカウントプロビジョニング

アカウント管理者通知およびアカウント検証

Cisco RES 課金番号作成

Cisco RES バージョンを判別して下さい

トラブルシューティング

関連情報

概要

この資料に暗号化 プロファイルを作成し Cisco Registered Envelope Service (RES) アカウントの作成と Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) のためのアカウントプロビジョニングを終了する方法を記述されています。

注: 現在、仮想およびホステッド ESA とハードウェア ESA の間には違いがあります。 それらについては、このドキュメントで説明しています。

前提条件

*IronPort 電子メール暗号化機能*キーが、ESA にインストールされていることを確認します。 ESA GUI の [System Administration] > [Feature Keys] もしくは、ESA CLI の **featurekey** で確認します。

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。 このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。 稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

設定

仮想 な、ホストされた ESA のための Cisco RES アカウントプロビジョニング

暗号化プロファイルのプロビジョニングを試みたときに、仮想およびホステッド ESA に次のエラーが発生します。

Cisco IronPort Email Encryption Settings

Unable to provision profile "ESA_C170_ENCRYPTION" for reason: Cannot find account.
 Please make sure that you have correctly registered your appliance with the hosted service and try again, or contact customer support for assistance.

Email Encryption Global Settings		
Cisco IronPort Email Encryption:	Enabled	
Maximum message size to Encrypt:	10M	
Email address of the encryption account administrator:	Material No. of .	
Proxy Server (optional):	Not Configured	
	Edit Settings	

Email Encryption Profiles				
Add Encryption Profile				
Profile	Key Service	Provision Status	Delete	
ESA_C170_ENCRYPTION	Cisco Registered Envelope Service	Not Provisioned Provision	Û	

Cisco はあなたのための RES 引当金勘定を助け、完了する必要があります。 次の情報を指定して、<u>stg-cres-provisioning@cisco.com</u>への電子メール リクエストを開始します。

アカウント名(正確な会社名を指定します。この名前がリストされるために必要です)

ホステッド カスタマー アカウントである場合は、アカウント名の末尾に、「*<アカウント名 > HOSTED」*というように注釈を加えます。

- アカウント管理者として使用される電子メール アドレス (対応する管理者電子メールアドレスを指定します)
- ESA の<u>完全な</u>シリアル番号(*)
- RES アカウントに管理の目的でマッピング する必要がある顧客 口座のための/すべてのドメイン
- (*)アプライアンスのシリアル番号は、GUI から [System Administration] > [Feature Keys]、あるいはコマンド バージョンを実行している場合はアプライアンス CLI で表示できます。

注: 既に提供された RES アカウントがある場合、以前に使用される会社名か RES 課金番号を提供して下さい。 これにより、新規のアプライアンスのシリアル番号は正しいアカウントに追加され、会社情報やプロビジョニングの重複を避けることができます。

注: アプライアンス シリアル番号は RES の 1 アカウントだけに登録していることができます。 1 RES アカウントは会社に登録されている複数のアプライアンスがあるかもしれません。

<u>stg-cres-provisioning@cisco.com</u> に送信されたリクエストは、遅くとも 1 営業日中に処理されます。 確認メールはシリアル番号が登録されているか、または新しい RES アカウントプロビジョニングが終了されれば送信 されます。 管理者アカウントのために使用する eメールアドレスは通知を受信します一度関連するアカウントのための管理者としてリストされている。

ESA で暗号化プロファイルの作成をすでに試行済みの場合、次の手順を実行します。

- 1. ESA の GUI から [Security Services] > [Cisco IronPort Email Encryption] > [Email Encryption Profiles] に移動します。
- 2. [Re-provision] をクリックします。 これで [Provisioned] となり完了します。
- 3. もしそうならない場合、ESA で暗号化プロファイルを作成するため、続けて次の項の手順を実行します。

ハードウェア ESA のための Cisco RES アカウントプロビジョニング

Cisco RES バージョン 4.2 現在で、メールによってアカウントの作成を要求することはもはや必要ではないことを意味するハードウェア ESA に能力自動プロビジョニングするがあります。

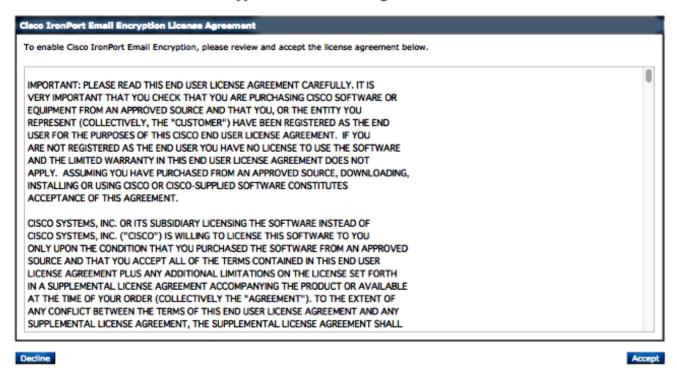
ハードウェア ESA 用に、次の手順に従って暗号化プロファイルのプロビジョニングを完了します。

1. まだ完了していない場合、ESA GUI から、[Security Services] > [Cisco IronPort Email Encryption] に移動し、機能を有効化し、エンド ユーザ ライセンス契約書(EULA)を承認します。

Cisco IronPort Email Encryption Settings

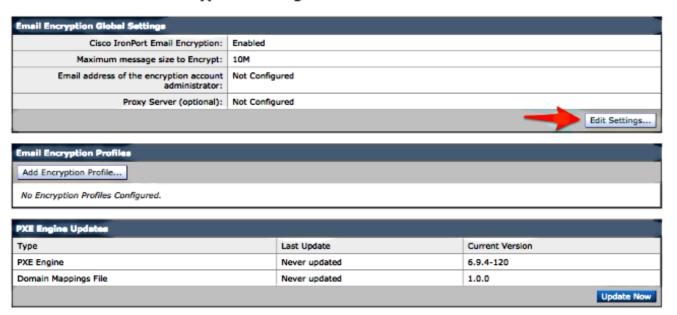


Edit Cisco IronPort Email Encryption Global Settings



2. [Edit Settings] をクリックします。

Cisco IronPort Email Encryption Settings



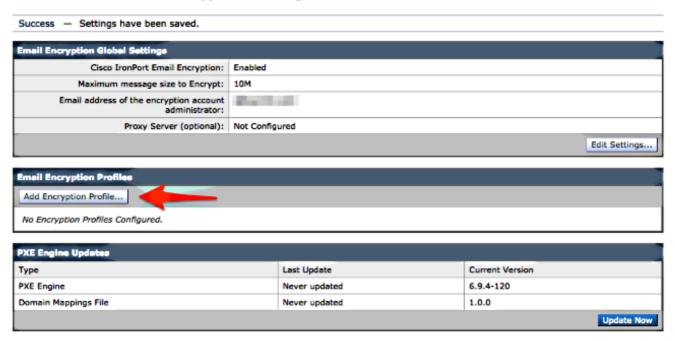
[Email address of the encryption account administrator] フィールドに管理電子メールアドレスを入力し、[Submit] をクリックします。

Edit Cisco IronPort Email Encryption Global Settings

Cisco IronPort Email Encryption Settings		
☑ Enable Cisco IronPort Email Encryption		
Maximum Message Size to Encrypt:	10M Maximum Add a trailing K or M to indicate units. Recommended setting is 10M or less. Increasing the message size over the suggested value may result in decreased performance. Please consult documentation for size recommendations based on your environment.	
Email address of the encryption account administrator:		
Proxy Server (optional)		
Proxy Settings:	Configure proxy for use in encryption profiles.	
	Proxy Type	
	O HTTP SOCKS 4 SOCKS 5	
	Host Name or IP Address	
	Port: 3128	
	Authentication (Optional):	
	Username:	
	Password:	
	Retype Password:	
Cancel	Submit	

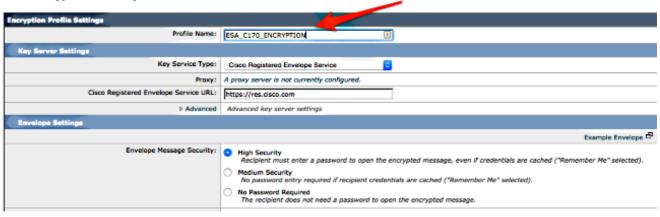
3. [Add Encryption Profile] ボタンを使用して暗号化プロファイルを作成します。

Cisco IronPort Email Encryption Settings



4. プロファイルの作成時には意味のあるプロファイル名を入力します。これにより、暗号化に使用するために作成したメッセージまたはコンテンツ フィルタと、後で関連付けできるようになります。

Add Encryption Envelope Profile



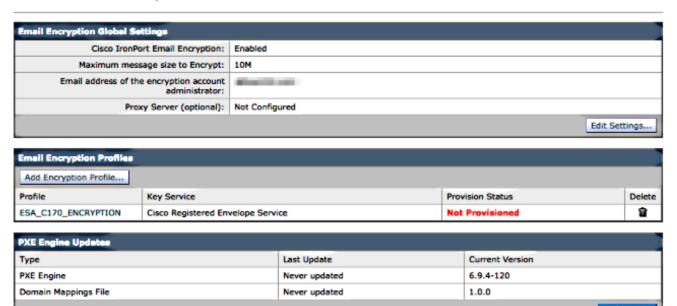
5. 完了したら、[Submit] をクリックします。

新規に作成したプロファイルは、[Not Provisioned] とリストされます。 先へ進む前に、変更を確定する必要があります。

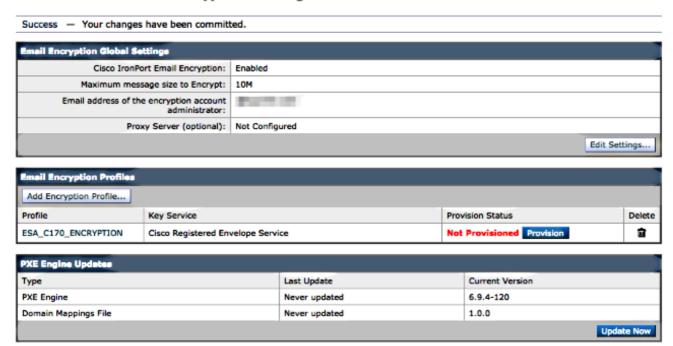
Cisco IronPort Email Encryption Settings

Success - A Cisco Registered Envelope Service profile "ESA_C170_ENCRYPTION" was saved.

- 1. Commit this configuration change before continuing.
- 2. Return to provision the hosted service.

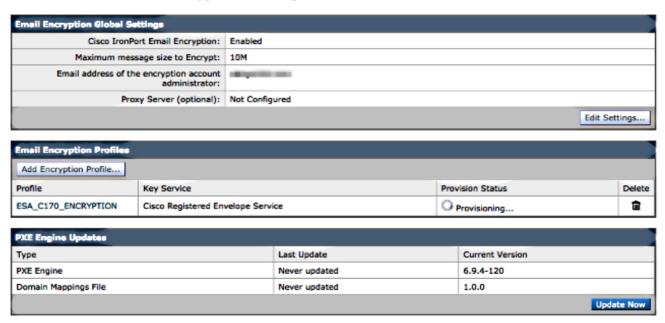


Cisco IronPort Email Encryption Settings



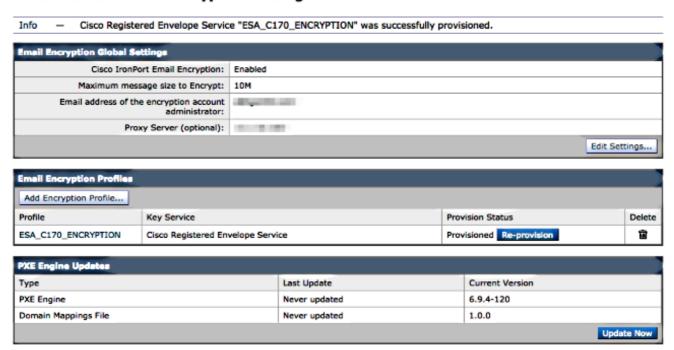
6. 変更を確定した後、プロビジョニング プロセスを完了するために、[Provision] をクリックします。

Cisco IronPort Email Encryption Settings



7. プロビジョニングが完了すると、バナー通知が表示され、プロファイルのプロビジョニング ボタンは [Re-provision] に変わります。

Cisco IronPort Email Encryption Settings



暗号化プロファイルが完了します。 正常にアプライアンスからの RES によってメールを暗号化 現在できます。

アカウント管理者通知およびアカウント検証

このセクションでは、設定が正常に機能していることを確認します。

[Email address of the encryption account administrator] に以前に指定した電子メールアドレスが、アカウント管理者ステータスの通知を受信します。

You are now an account administrator for the ' currently Active.

As an account administrator, you can perform various tasks such as locking or expiring Registered Envelopes and viewing usage statistics for the account.

If you were not previously registered, a user name (email address) and password has been automatically generated for you. You will need to reset this password in order to access your account. Click here https://res.cisco.com/websafe/pswdForgot.action to set your new password.

If you have already registered and have a password please go to https://res.cisco.com/admin and log in.

IMPORTANT

To help keep your personal information safe, Cisco recommends that you never give your Cisco Registered Envelope Service password to anyone, including Cisco employees.

Thank you,

Cisco Registered Envelope Service Customer Support

アカウント 管理 通知を受信したら、<u>RES Admin</u> サイトにログイン し、アカウントを確認して下さい。 ログインすると、アカウント サマリで作成されたアカウント番号が表示されます。 次の情報を指定して、<u>stg-cres-provisioning@cisco.com</u>への電子メール リクエストを開始します。

- 口座番号
- アカウント名(Account Name)
- RES アカウントに管理の目的でマッピング する必要があるアカウントのための/すべてのドメイン

これはアカウントに RES によって登録されているすべてのドメイン アカウントに完全な 可視性があることを確認します。

Cisco RES 課金番号作成

アプライアンスに結ばれる RES 課金番号は契約情報に基づいて作成されます。 アカウント番号は、Global Ultimate(GU)ID に基づいて生成され、アカウント名は**インストール先サイト名**に基づいて生成されます。 検証するため、正しい Cisco Connection Online(CCO)と権限が得られていることを確認して、Cisco Service Contract Center(CSCC)をチェックします。

Cisco RES バージョンを判別して下さい

<u>http://res.cisco.com/admin</u> から、画面右上隅にある [<u>About</u>] ハイパーリンクを選択します。 Cisco 現在の RES バージョンはポップアップで表示する。

例:

Cisco Registered Envelope Service

Version 4.3.0

Copyright © 2001-2014 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Warning: This computer program is protected by copyright law and international treaties. Unauthorized reproduction or distribution of this program, or any portion of it, may result in severe civil and criminal penalties, and will be prosecuted to the maximum extent possible under the law.

This product contains cryptographic features and is subject to United States and local country laws governing import, export, transfer and use. Delivery of Cisco cryptographic products does not imply third-party authority to import, export, distribute or use encryption. Importers, exporters, distributors and users are responsible for compliance with U.S. and local country laws. By using this product you agree to comply with applicable laws and regulations. If you are unable to comply with U.S. and local laws, return this product immediately.

A summary of U.S. laws governing Cisco cryptographic products may be found at: http://tools.cisco.com/legal/export/pepd/Search.do

Close

トラブルシューティング

このセクションでは、設定のトラブルシューティングに役立つ情報を提供します。

ESA が Cisco RES サーバとうまく交信できることを確認するためにこのコマンドを入力して下さい:

```
myesa.local> telnet res.cisco.com 443

Trying 184.94.241.74...

Connected to 184.94.241.74.

Escape character is '^]'.

^]

telnet> quit

Connection closed.
```

関連情報

- ESA の電子メール暗号化の設定例
- Cisco RES の IP およびホスト名とは何キー入力しますサーバをか。

- Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス エンド ユーザ ガイド
 テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems